

# まいづる元気人 Vol.67

## レスリングでインターハイに挑戦

レスリングというスポーツが舞鶴市で盛んになったのは、ジュニアスポーツクラブが設立された平成26年からで、まだ5年程度。レスリングが盛んな地域に比べると、まだまだ歴史は浅い。同じくレスリング歴5年で、同クラブから初めてインターハイ出場という成果を出した池田選手。レスリングやインターハイ(7~8月熊本県で開催)への思いを聞いてみました。



日星高校1年 (舞鶴レスリングクラブ所属) 池田 拓人 さん

### レスリングとの出会い

年下のいここに誘われて、舞鶴レスリングクラブ主催の教室に参加したのが福井小5年の時。それまで小学1年からずっと柔道をしてきた。レスリングは準備体操のマット運動が楽しかったという。週3回の練習に参加するうちに、レスリングにのめり込んだ。小学生の柔道には階級別がなく、体格の大きな選手と組むと出せる技が限られてしまい不利だ。同じような体格の選手と対戦するレスリングなら、体格差のハンディがなく力を出せて楽しかった。そんなこともあり、中学からはレスリング一本に絞った。今では、兄に続いて弟2人もレスリングに夢中だ。

### 日々の練習

日星高校に進学したのは、レスリング教室の指導者の三村先生が監督だったから。学校では朝練と放課後のウエートトレーニングなどを他の部員と励み夜は北吸の練習場でレスリング教室の子ども達に交じって実践練習。「小さい子が年長者から技術などを吸収することももちろんですが、小さい子たちの練習熱心なところを見ていると、初心に戻ります」と教えてくれた。1日4時間、日曜日以外の週6日は厳しい練習に明け暮れている。「勉強との両立もあり休む間がなく正直きつ」と本音をもらすが「強豪校はもっと練習しているかもしれないので、負けてられませんでした」とのこと。練習場では、毎日テーマを決めて練習している。先生たちが的確なアドバイスしてくれるので、実力がついた。目下の課題は、取るべきところで点数を取りきれないこと。「しっかりと得点して、相手にプレッシャーをかけた」と話してくれた。

### インターハイに向けて

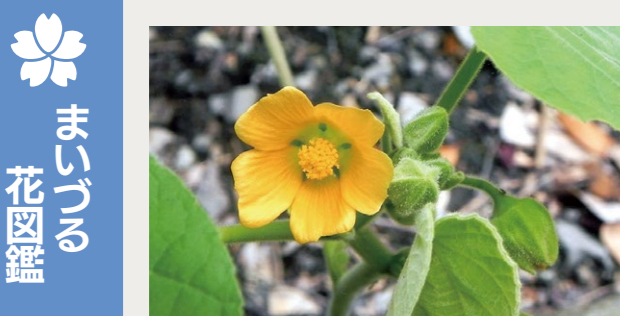
レスリングを始めて5年目の池田選手が、京都府大会で優勝し、さらに近畿大会でも優勝したことは快挙。近畿大会の優勝者には、インターハイでのシード権が与えられる。近畿大会では、準決勝で和歌山の選手に5対2で、決勝では兵庫の選手に5対1と危なげない。「試合ではこれまで練習してきたことを出せば勝てる」と思っていたという。決して闘志を前面に出すタイプではない池田選手から、秘めたる闘志を感じた。目標を尋ねると「インターハイでまず1勝したい」と謙虚さも彼の魅力だ。「彼が強い理由は、真面目に練習しているから。スタミナもある。レスリングは努力が報われるスポーツなんです」と三村先生も太鼓判を押す。

### これからの夢

今月、市がホストタウンを務めるウズベキスタンの選手たちが合宿に訪れるので、その練習を見るのが楽しみだという。世界レベルの技術を間近に見るチャンスはそうない。しっかりと技術を吸収したいと意気込む。「高校で結果を出したら大学に行つて、オリンピックも目指すかも」と控えめに夢を語ってくれた。まだ高校1年生。舞鶴のちびっこレスラーの星となり輝いてほしい。



▲京都府インターハイ予選の様子



イチビ (キリアサ) (アオイ科)

インド原産で、古い時代に繊維を取るため中国を経て渡来したとされる一年草。今は畑の片隅や空き地などでまれに見かける。茎は直立し、高さ50~100㎝、全体に白い軟毛が生える。葉は互生し、大きく、長い柄があり、心臟形で先は尖る。夏、葉腋から花柄を出し、径2㎝程の橙黄色の花を次々と開く。名前の由来は、いち早く燃えることから、幹を火口(※)として使用したことからウチビ(打火)など諸説あり。別名キリアサは、葉が桐に似て繊維を取ることから、※火打石で打ち出した火を移し取るもの

【協力】瓜生勝朗/市文化財保護委員(植物分野)

## Our community

## 夢中になる時間

自治会・ボランティア団体・学校・サークル団体などの活動を紹介します

### 舞鶴少年 サッカークラブ



昨年4月にオープンした伊佐津川運動公園の人工芝グラウンドをホームに、日々精力的に練習に励んでいます。入部に地区や学校の指定はないので、地域や年齢の垣根を越え友達作りができます。親子サッカーやサッカー教室、Jリーグの観戦などサッカーを楽しむ学びの取り組みも行っています。

一度人工芝グラウンドに来てボールを蹴ってみよう!クラブ体験、見学、興味のある人は下記まで連絡を。男の子も女の子も一緒に「舞クラ」でサッカーを楽しもう!

【活動日】月・水・土・日・祝日

【活動場所】伊佐津川運動公園人工芝グラウンド

【対象】小学生

※詳しくはホームページで(右下コードからアクセス可)。

【問い合わせ先】同クラブの松本さん

(☎090・3264・9493、

メール:maizurusc1986mat@gmail.com)



## 京田地域のサロン「ふきのとう」

「ふきのとう」は今年で設立して25年になります。毎月第2、4木曜日の2回、京田公民館で活動しています。1人暮らしの高齢の人に声かけをしたり、地域の友達を誘いあって、毎回20人近くの人が集う憩いの場になっています。「繋げよう 地域の輪」をモットーに住み慣れた地域で支えあいながら、いつまでも健康でいきいきと過ごすことを目的に活動するサロンです。

旬の野菜を中心としたメニューを考えて、鮮やかな季節料理を作り、ここでしか会えない友達とおいしい料理を食べながら会話を楽しむ。全員で歌を合唱したり、参加者が得意のウクレレを披露したり、和気あいあいと楽しく笑いの絶えないサロンです。

締めくくりには、毎回、市の運動指導員のもと「サロン de すとれっち」の体操を行っています。参加した人からは「身体が軽くなった」「血圧が下がった」と好評です。

【問い合わせ先】

「ふきのとう」代表の白波瀬さん(☎75・6463)



会話がはずむ食事会



締めくくりには「サロン de すとれっち」体操



「ふきのとう」の皆さん

### 掲載団体を随時募集中

自治会・ボランティア団体・学校・サークル団体などの活動を紹介します(応募多数の場合選考)。右コードからアクセス可。

▶詳しくは、広報広聴課(☎66・1041)へ。

